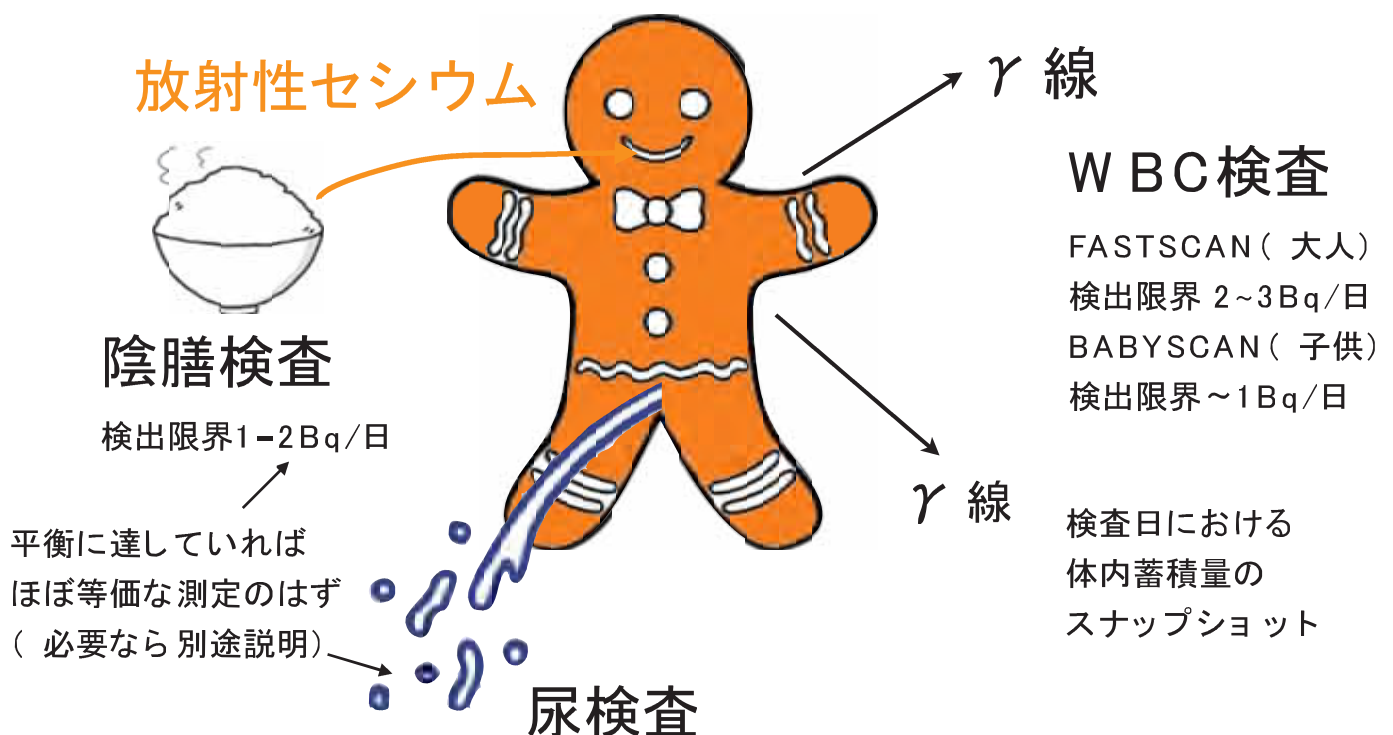




- ・ 給食の放射能検査を提案
→国が予算化
- ・ WBCによる内部被ばく 検査
→UNSCEAR報告書が引用
- ・ BABYSCAN開発
→昨年2000人が受検
- ・ 「知ろうとすること。」
→現在9刷

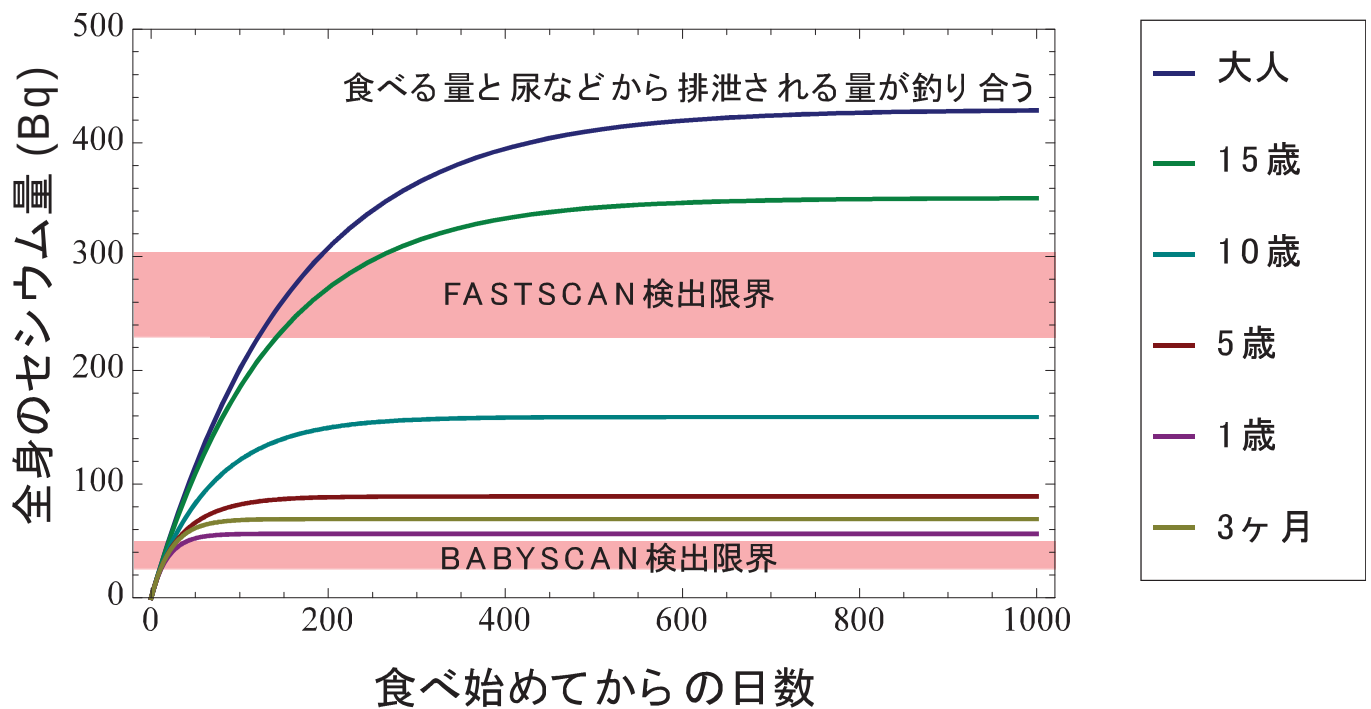
内部被ばくを知るいろいろな方法

2



毎日3Bq 食べ続けた家族

BABYSCANの検出限界を50Bq未満にした理由



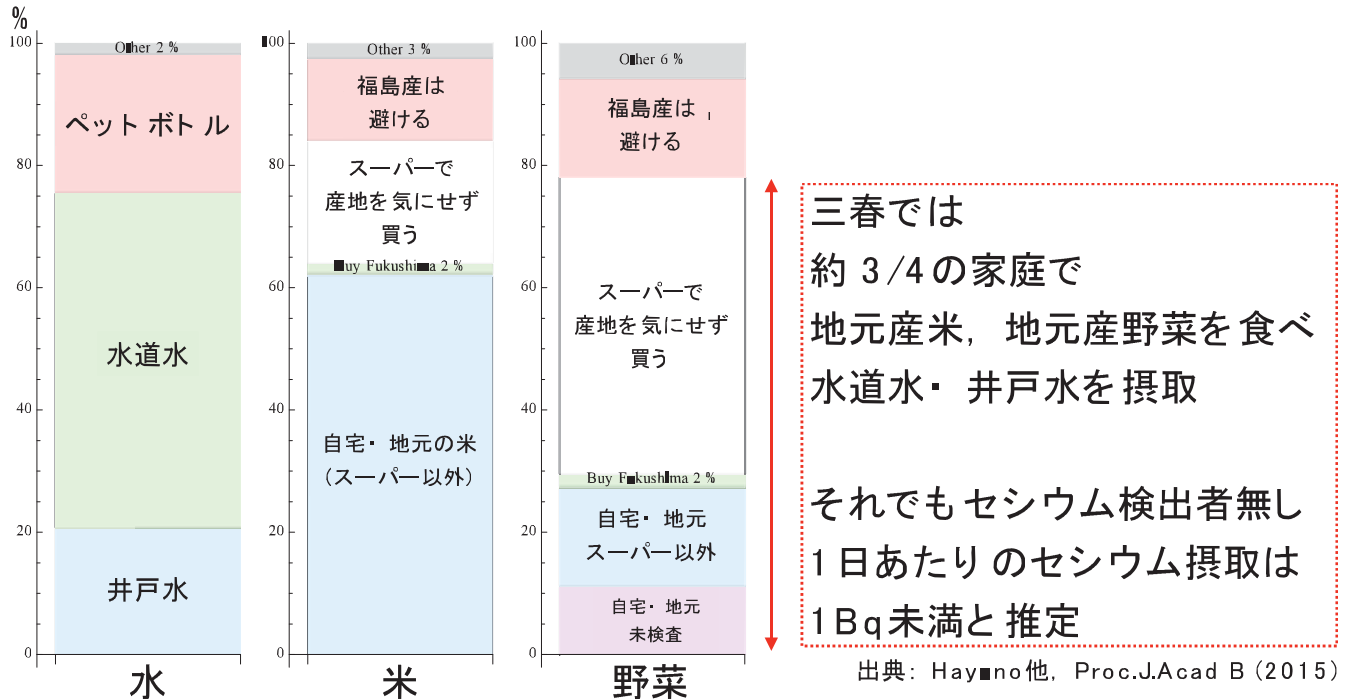
BABYSCAN - いわきにもあります

- ▶ 2014年には、平田、いわき、南相馬で2000人が受検
- ▶ 一人もセシウム検出されず(検出限界は<50Bq/全身)
井戸水&地元の米&地元野菜を摂取の方も多数含む



子どもの内部被ばく 検査結果 - 三春町の例

- ▶ 三春町：2011～2014，4年連続で小中学生**全員**（約1500人）を検査
- ▶ 2012年以来，セシウム検出者無し
（2014年は身長130cm以下はBABYSCANで測定）



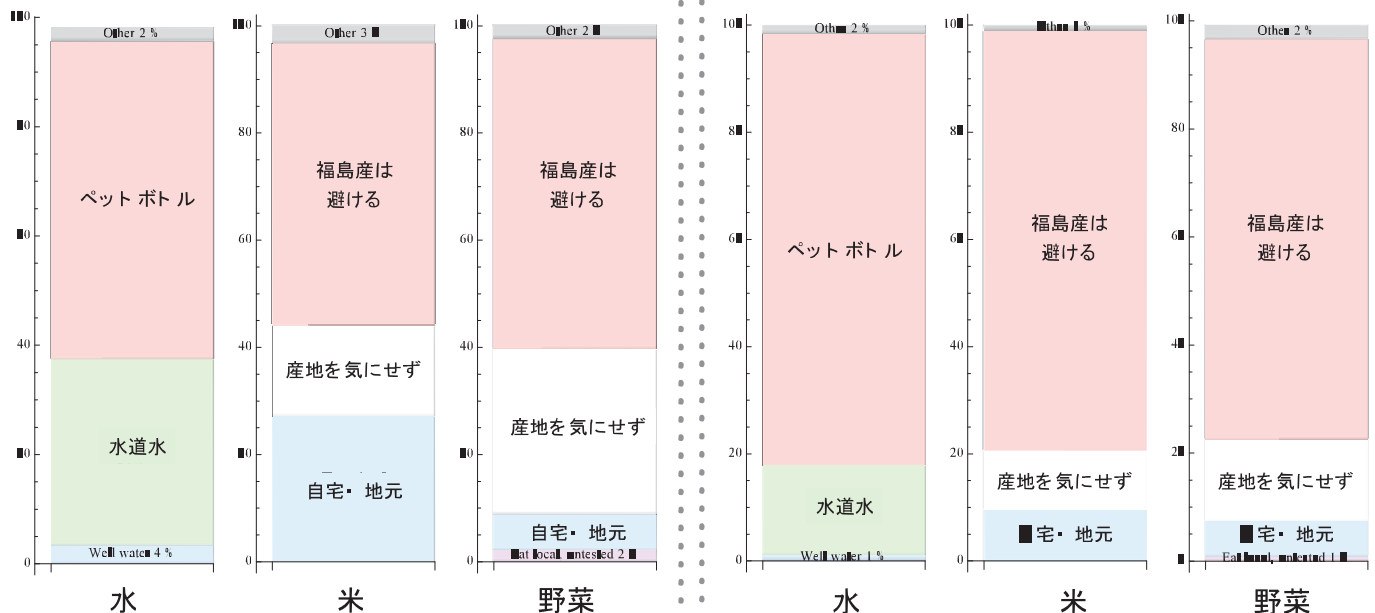
参考：いわき，南相馬のBABYSCAN問診票では

三春，いわき，南相馬，食べているものは違うが，どこの子供もセシウム不検出

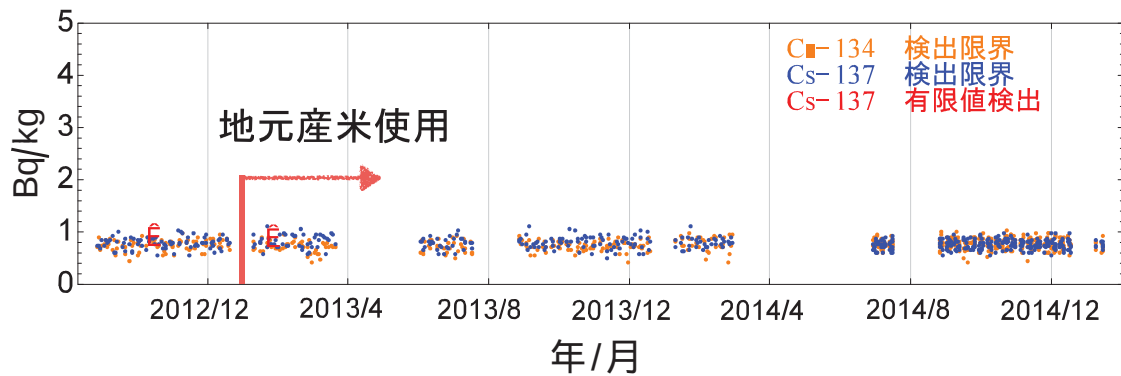
Hayano他 - 論文公 準備中

いわき

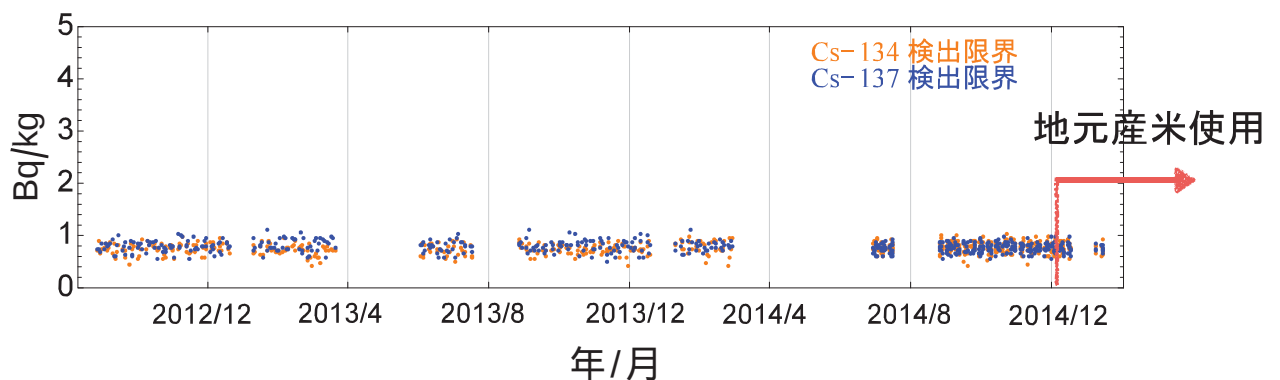
南相馬



福島市の給食まるごと検査結果

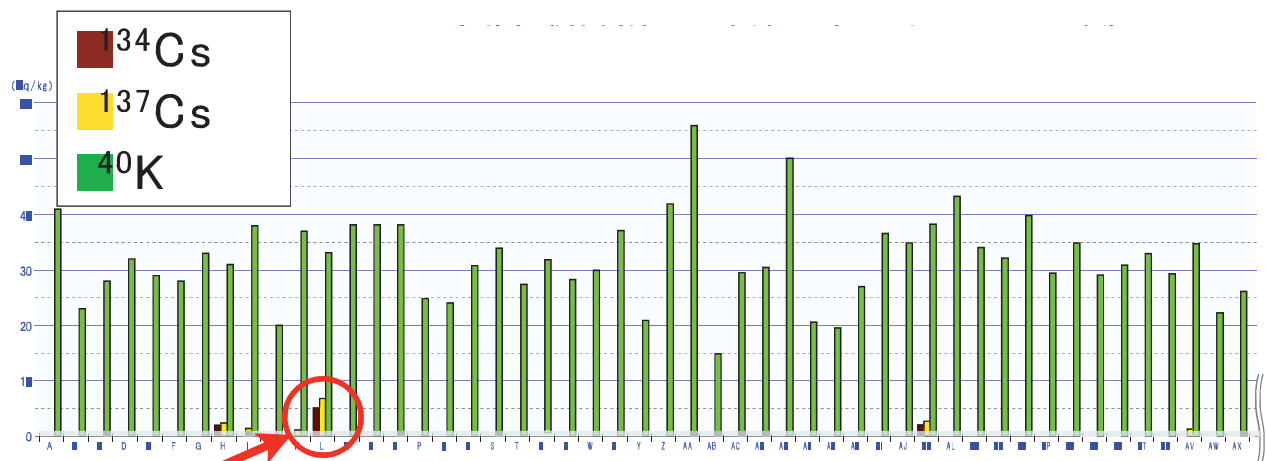


いわき市の給食まるごと検査結果



コープふくしまの陰膳検査 (2011年11月から2012年4月)

放射性カリウムの摂取量の方が、セシウムよりもはるかに多い



50 Bq/kg $\rightarrow$ $\left(\frac{\text{Bq}}{\text{kg}}\right)$

